

# 遊離アミノ酸17成分の一斉分析

OPAポストカラム法により高感度かつ選択的なアミノ酸分析が可能

測定法 : HPLC  
 製品分野 : 食品  
 分析目的 : 製品調査・組成評価・同定

## 概要

OPAポストカラム法は、アミノ酸をカラムで分離後に蛍光試薬OPAと反応させ、蛍光を検出する方法です(図1.2)。この方法ではニンヒドリン法に比べて高感度の分析が可能です。蛍光試薬OPAは一級アミンと選択的に反応するため、夾雑成分の影響を受けにくく選択性の高い分析が可能です。プロリンは二級アミノ酸ですが、反応液に次亜塩素酸ナトリウムを加えることで、一級アミンに変換して測定が可能です。本資料ではプロリンを含めたアミノ酸17成分を一斉に測定した事例を紹介します(図3)。

## データ

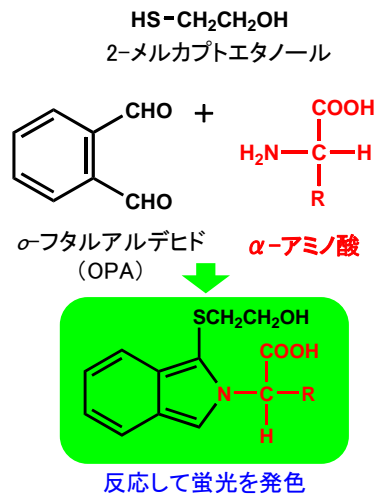
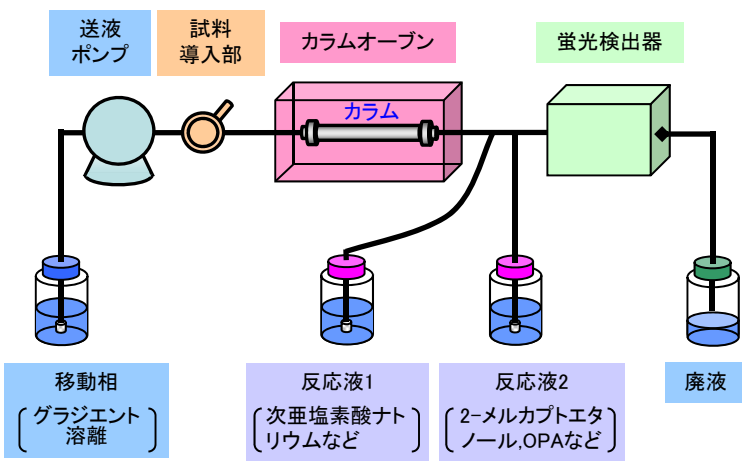


図1. OPA法の装置基本構成(ポストカラム法)

図2. 蛍光試薬OPAとα-アミノ酸の反応

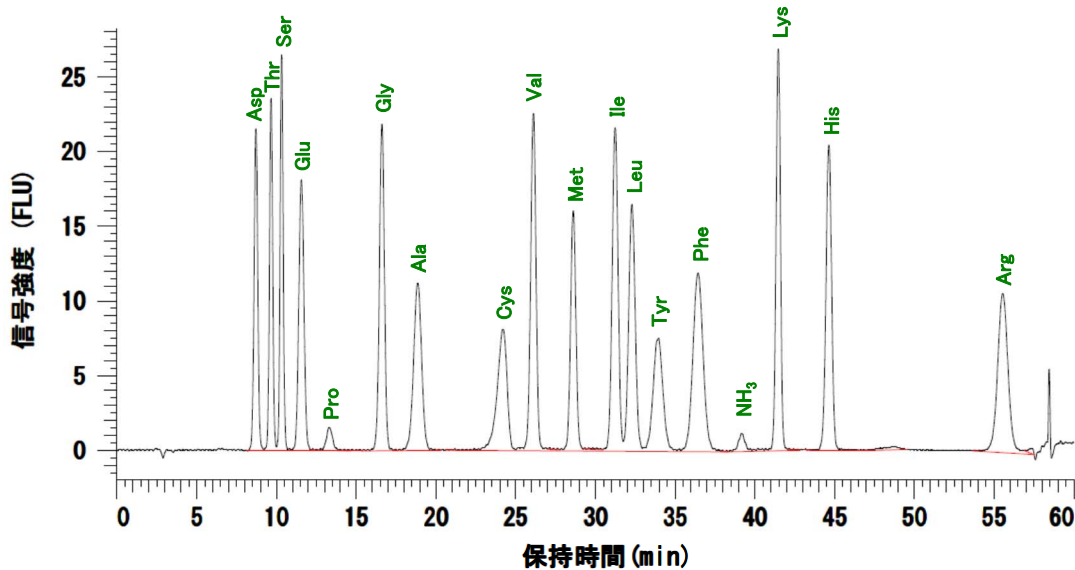


図3. アミノ酸17成分のクロマトグラフ

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート!